

## 国際難民奉仕会 (Refugees International Japan) 主催 第 18 回「難民の子どもたちに光を」キャンペーン

国際難民奉仕会 (RIJ) は、1979 年に東京で設立された非営利団体です。過去 26 年間に、緊急援助のみならずカウンセリング、教育、リハビリ、職業訓練などを通じて、難民が自立し、尊厳ある生活が取り戻せるよう支援を続けてきました。援助資金が有効的に使われているか、毎年、担当のものが現地へ赴き視察を続けています。



RIJ が毎年続けているこのキャンペーンは、アメリカン ブレジデント ラインズ社のご寄贈で、シアトルから運ばれて来る、高さ 10 m 程の樅ノ木を立て、その横で 1 日 3 回のコンサートを行い、来場者から寄付を募り、それを難民の援助金にするものです。又、同会場に於いて元難民の手工芸品や、RIJ 制作のカード等の販売を行い、売上金を同じく難民の援助資金に充てるものです。毎年約 500 万円の援助金を難民の子どもたちに送ってまいりました。

過去 17 年間は「東京駅丸ノ内北口ホール」を会場として提供して頂きましたが、本年より改修工事のため使用できないことから、同駅北口の「丸ノ内 oazo」ビル 1 階ホールを提供して頂く事になりました。

今年は、とくに東京在住の著名な建築家 Mr. Mark Dytham が、ツリー全体のプロデュースをいたしますので、斬新なイメージのツリーになると期待しております。

今年このキャンペーンに頂きました寄付金は、下記のプロジェクトに送金させていただきます。

- コンゴ民主共和国、南部ギブ地方の子供の戦争犠牲者を対象としたプロジェクト
- リベリア共和国への帰還難民の子供への支援プロジェクト
- ミャンマー国、カレン州の乳幼児の母親へのベビーキット提供プロジェクト
- ザンビア国における学校建設プロジェクト 他、4 プロジェクト

「難民の子どもたちに光を」キャンペーンの詳細は、次ページをご覧ください。

## 第18回「難民の子どもたちに光を」キャンペーン “Light up the Life of a Refugee Child”

コンサートやクラフトセールなど楽しい企画がいっぱい。北米シアトルから運ばれた大きなツリーが皆様をお迎えします。

- 会場： 「丸ノ内 oazo」ビル 1階ホール（下記地図参照ください）  
 期間： 12月4日（月）～10日（日）（初日には点灯式を行います）  
 時間： 11時30分～20時  
 お問い合わせ： 国際難民奉仕会（RIJ）03-5500-3093



### コンサートスケジュール&出演者

	12:00～14:00	15:00～17:00	18:00～20:00
4日【月】		慶応マンドリンクラブOG	Jポップシンガー（19:00～）
5日【火】	童謡塾 “はにほへと”	弦楽合奏 アンサンブル ソフィア	“Sanch”（佐野史郎 橋本潤 GRACE エマーソン北村）
6日【水】	ハンドベル St’ Mary’s International school	弦楽四重奏 アンサンブル コルディエ	英国大使館合唱団
7日【木】	ケルト音楽 “Red Thread” アメリカンポップ “スイートアレインスインターナショナル東京”	マジックショー George	南佳孝
8日【金】	クラシックピアノ 矢田ちひろ	クリスマスソング（16:00～） 西町International School	パーカッション・ヴォーカル Samm Bennettサム・ベネット
9日【土】	和太鼓（中庭で） 英国大使館職員 太鼓会どんBRI	三枝成彰団長 六本木男声合唱団	増田太郎（ヴァイオリン・ボーカル） 加藤景子（ピアノ）・トーマス（ギター）
10日【日】	クラシックソング コンセル S.P.V	自由が丘ゴスペルクワイア	